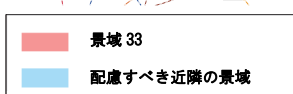
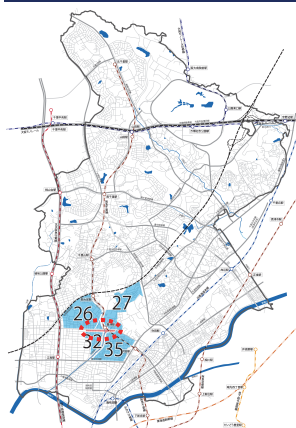


景域 33 豊津駅界限



● 市市民環境会議の活動・・・市全域

駅前を中心に地域に親しまれる商業施設が立地する景観

地形

千里丘陵南端部の崖線に位置し、平地が広がっています。

歴史

千里丘陵の南側にあり、「糸田川・上の川改修記念碑」など水にゆかりのある史跡が残っています。

土地利用

駅周辺には身近な買い物が楽しめる商業施設が集積し、にぎわいのある景観が形成されています。

都市活動・暮らし

通勤・通学で駅を利用する人、駅前で身近な買い物を楽しむ人など、日々の暮らしのにぎわいが形成されています。

駅からは線路に沿って、上の川が眺められますが、近年遊歩道整備の計画により安全な歩行者空間の創出が期待されます。



駅前の商店街



駅前の景観

駅前のにぎわいの中にもすっきりとした景観をつくり、はぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 緑を保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。
- 河川などの水質の保全や改善、維持管理に努める。
- 自然を感じさせ、親水性のある水辺の空間づくりに努める。
- 護岸や橋のデザインを工夫する。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 地域の特徴や表情、活気を感じられる空間の創出を図る。
- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいと楽しさが感じられる、駅前の景観づくりに努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 公共空間との一体化などにより、ゆとりある景観の形成を図る。
- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 建物の配置やデザインを工夫し、緑化などにより、駅前のにぎわいの中にもすっきりとした景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 魅力的な公共空間の創出に努め、地域の魅力となる景観拠点の形成を図る。
- 鉄道施設のデザインの向上などを図り、駅前にふさわしい景観の形成に努める。
- 緑や水辺を日常の癒しや憩いの場となるように努め、レクリエーションの場として活用する。
- 駅前にふさわしいにぎわいや安らぎを与えるように、照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 26, 27, 32, 35